

SEIKO メトロノーム SPM320/370 取扱説明書

この度は、SEIKOメトロノームをお買い上げいただき、ありがとうございました。お使いになる前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用下さい。また、お読みになった後は、大切に保管して下さい。

■安全上のご注意

ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、重要な内容を表示しています。その表示と意味は次のようになっています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容が記載されています。

— 以下の指示を必ず守って下さい。 —



注意



遊錘は外さないで下さい。
幼児が飲み込むおそれがあります。

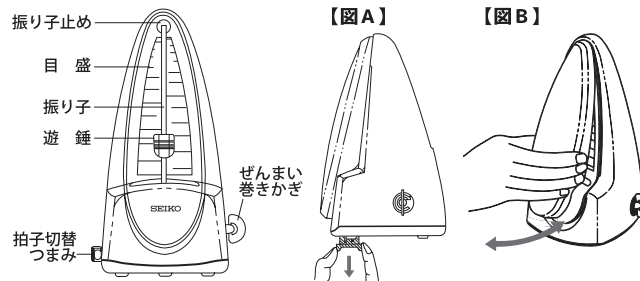


使用しない時は、振り子を振り子止めから外さないで下さい。
先端でケガをするおそれがあります。



メトロノームは、高い所や不安定な所などに置かないで下さい。
落下して、壊れたり、ケガをするおそれがあります。

■各部の名称



■ご使用方法

- メトロノームを箱から取り出して、本体の底ふたについている、ストッパーを、図Aのように取り外して下さい。(ストッパーは、輸送時の衝撃から振り子を守るためのものです。)
- カバーの下部を持ち、手前に引いて外して下さい。(図B参照)
- ぜんまい巻きかぎを、静かに右方向にいっぱいまで巻いて、水平なところに置いて下さい。
- テンポをセットします。
 - 振り子の上部を右にずらして、振り子止めから振り子をはずします。
 - 振り子についている遊錘を上下させて、遊錘の上端を合わせたいテンポの目盛にあわせませす。
※例えば、楽譜がM.M. ♩ = 72となっている時は、遊錘の上端を72にあわせませす。
- 拍子をセットする場合は、拍子切替つまみを2、3、4、6の数字の位置に合わせるのと、それぞれ2拍子、3拍子、4拍子、6拍子の一拍目にベルが鳴ります。
※拍子を鳴らす必要がない場合は、つまみを0に合わせて下さい。
- メトロノームが水平なところに置かれていることを確認して、振り子を軽く振らせて下さい。

■取り扱い上のご注意

- ホコリや、湿気が多い所での使用はさけてください。
- ご使用後は振り子を振り子止めに止めて、必ずふたをしてください。(ふたの上部をケースに合わせ、下部を押すとふたが閉じます。— 図B参照)
- ご使用中やご使用後の保管は、高い所や不安定な所はさけて下さい。落下等の衝撃は、故障の原因になります。
- 直射日光は、変色や変型の原因になりますのでさけて保管して下さい。
- 汚れには、中性洗剤を少量柔らかい布にしみこませて拭き取って下さい。シンナー、ベンジンなどの揮発性のものはさけて下さい。

故障した時は、お買い上げ店にご相談下さい。